



寒河江市社会福祉協議会だより

愛さぽと

第109号

令和2年2月20日

編集発行：
社会福祉法人
寒河江市社会福祉協議会
寒河江市中央二丁目2番1号

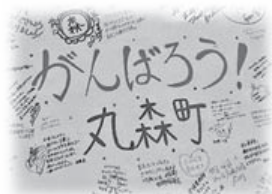


災害ボランティア支援バス 寒河江から被災地へ

〈柴田町での災害ボランティア活動〉



また、11月と12月には、社協職員2名が丸森町災害ボランティアセンターへ派遣され、多くのボランティアさんの受け入れを手伝わせていただきました。被災地では、ボランティアやNPO、自衛隊など、多くの人が駆けつけ、生活再建に向けた支援をしています。近年各地で地震・豪雨等による自然災害が多発しており、災害現場では、被災者に寄り添った支援が必要不可欠になっています。



〈丸森町の災害ボランティアセンター〉

本会では、10月27日、台風19号で浸水被害を受けた、宮城県柴田町へ災害ボランティアバスを運行しました。急な募集にもかかわらず、14名の方が参加し活動してきました。主な活動内容は、柴田町集落内の排水溝からの土砂の除去でした。活動現場の様子から、住民の方が元の生活を取り戻すまでに、しばらく時間がかかることが観えました。

地域福祉推進員研修会

12月5日、ハートフルセンター多目的ホールを会場に、地域福祉推進員（総数252名）を対象に研修会を開催しました。

研修内容は、「生き生きとした地域福祉推進活動のコツ」と題して、岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科准教授菅野道生氏から講演をいただきました。寒河江市内の取り組みについて3つの事例を発表した後、地域住民が共に支えあう取り組みが、地域福祉活動にとって重要な役割を持つことについてお話がありました。



■船橋西町会の取り組みと寒河江地区社協の応援体制

県営住宅の対象者への見守り活動の事例を紹介、地区社協庄司会長より「住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるように地区社協でも支援したい」とお話をいただきました。

■高松地区下八鐵町会『おしゃべりカフェ』について

対象者が町会の公民館に集まって何か話し合える場をきつかけに、今年度おしゃべりカフェを開催したことを紹介。「来春の三者懇談会でも話題に出して継続したい」と工藤町会長より新たな取り組みのお話をいただきました。



■三泉地区下河原町会の取り組み

町会長・民生委員児童委員・地域福祉推進員・隣組の班長で下河原福祉推進協議会を組織し、春の花見会・秋の芋煮会を5年前から開催。平成30年1月から毎週水曜日に百歳体操を取り入れた事例を同協議会の後藤さんより発表いただきました。

講師から、少子高齢化が増加の一途を辿る昨今、地域見守りネットワーク事業を担っている地域福祉推進員の活躍がますます期待されるとまとめいただき、事業の充実に向けて、示唆に富む有意義な研修会となりました。

ひとり暮らし高齢者ふれあいの集い



夏の小旅行

7月20日、140名の参加者とともに、宮城県秋保温泉のホテルへと向かいました。道中バス6台での移動でしたが、各バスの中ではボランティアアさんを中心に、みなさんが知っている曲を歌ったり、思わず笑顔になるようなお話しをしたりして過ごしました。

秋のいも煮会



10月17日には、チェリーランドさがえで163名が参加し、いも煮会を開催しました。参加者は大きい里芋とたくさんの具材の入ったいも煮を、仲間との会話を楽しみながら笑顔で味わいました。ステージでは、民謡秀菁会の皆様に伴奏に合わせた歌と踊りを披露、また、カラオケ大会では、93歳の元気な女性が18番の歌を披露するなど会場を大いに盛り上げていただきました。

例年開催しているふれあいの集いについては、市民の方から開催回数を増やしてほしい等の要望があります。今後の開催方法については、みなさんからご意見をうかがい、多くの方が参加できるように検討していきます。

寒河江市ボランティアフェスティバル2019

11月9日、ハートフルセンターを会場に開催しました。今年は、各フロアにギター・バルーンアート・クラフト・落語・傾聴・絵手紙・点字・音訳・折り紙・おはなし会のブースを設け、こどもから大人まで多くの方が体験を通してボランティア活動を知り、ボランティア団体と交流することができました。また、寒河江高校茶道部による抹茶コーナーや市内の福祉施設による物品販売コーナー等も設け、来場者を楽しんでいただきました。今回で19回目の開催となり、多くの方にボランティア活動に興味を持っていただき、活動をしてもらえるきっかけのひとつになればと思います。



第69回 山形県・県民福祉大会

11月13日、鶴岡市文化会館「荘銀タクト鶴岡」に於いて、県民福祉大会が開催され、寒河江市からは次の方々が社会福祉功労表彰を受賞されました。誠にありがとうございました。

大会会長表彰 〈敬称略〉

- ◆民生委員・児童委員功労者
(民生委員・児童委員として地域社会の福祉向上に永年尽力されている方)
・佐藤富士夫 (南部地区)
- ◆社会福祉事業協助・奉仕者(個人)
(本会の食の自立支援事業「ふれあい給食」のボランティアとして永年尽力されている方)
・清野 昇 (寒河江地区)
・山崎 英子 (寒河江地区)
・武田 博子 (南部地区)
・佐藤 律子 (高松地区)
・庄司あさ子 (三泉地区)



「認知症に関する疑似体験研修プログラム」を制作しています

ちょっと「気になる」ひとり暮らしの高齢者宅を訪れ、劇団員が演じる高齢者の仕草などから、認知症初期のサインに気づき、帰宅後、地域包括支援センター（相談機関）につなぐ内容になる予定です。研修者が劇に参加し、実際に体験するところが特長です。

●研修者が共演する劇（ワークショップ第1部）



●全体会（ワークショップ第2部）

各会場での振り返りを、運営スタッフの皆さんが講評の形で行います。完成したプログラムにより、ワークショップのデモを5月中旬に行い、皆様からのご意見をいただく予定です。活用の検討をお願いします。

社協ではワークショップで寸劇を演じ、認知症の初期段階の気づきと、つなぎを体験する「認知症に関する疑似体験研修プログラム」を、市内の団体、寸劇サークルと共同で制作しています。

◆運営スタッフを募集◆

- 5月初演を目指し運営スタッフを募集します。
- 内容・定員
会場で、研修参加者への説明。認知症に関心のある方10名程度。研修会の日程は未定。
- 申込
3月16日(月)まで社会福祉協議会 ☎(83)3220へ。

令和元年度 社協会費・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

社協会費（7月）、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金（10月）には町会長、民生委員児童委員各位のご協力のもと、市民の皆さまをはじめ、事業所、団体、学校など、多くの方々よりご協力いただきました。心より厚くお礼申し上げます。皆さまからの善意は、地域の社会福祉向上のために役立たせていただきます。



社会福祉協議会会費

合計 13,951,000円

- 一般会費 10,988件 13,185,600円
 - 賛助会費 149件 305,400円
 - 企業賛助会費 89社 460,000円
- 〈ご協力いただきました企業様を次ページで紹介しています〉

【用途】 社会福祉協議会の諸事業に活用させていただきます。

赤い羽根共同募金

募金額 4,861,538円

【用途】 県共同募金会に集約され、翌年度、県内の福祉団体活動や福祉施設の整備、地域福祉事業などへ配分されます。

歳末たすけあい募金

募金額 2,724,921円

【用途】 民生委員児童委員の調査のもと、各地区の配分委員会を経て、市内の支援を必要とする方々にお届けしました。

- 要支援世帯へ 268,000円
- 高齢者夫婦世帯へ 150,000円
- ひとり暮らし高齢者へ 920,000円
- 心身障がい児・者へ 171,000円
- 寝たきり高齢者へ 252,000円
- 認知症患者へ 111,000円
- 長期療養者へ 51,000円
- 準要保護児童へ 416,000円
- 福祉関係団体施設等 130,000円
- 地域福祉事業 151,921円
- 事務費 104,000円

福祉出前講座

9月13日、寒河江小学校5年3組の総合的な学習の時間に、また、11月27日に、陵西中学校3年生（43名）の福祉の授業として、「高齢者疑似体験と車椅子の操作について」をテーマに福祉出前講座を開催しました。疑似体験セットや車椅子を使って、介助する側と介助される側に分かれてそれぞれ体験してもらいました。お互いに協力しあいながら真剣に取り組み、高齢者の身体の不自由さや介助の仕方について理解を深めました。

最後に、児童、生徒のそれぞれの代表より「初めて経験して大変なことがわかった」「家庭や地域で介助が必要な方に、受講して学んだことを活かして手助けしたい」と感想をいただきました。本会では、出前講座のほかにも学校で行うボランティアなどを支援する『福祉教育推進事業』を行っており、今後とも福祉を身近に感じようという取り組みを促進していきたいと思っております。



寒河江小学校



陵西中学校

夏休みボランティア体験

市内の児童生徒を対象に、7～8月の夏休みを利用した「ボランティア活動」を体験し、ボランティアについての理解を深めようというものです。

今年も、高齢者・学童保育・障がい児者・病院などの施設、点字・昔語り・傾聴・折り紙などの団体に受け入れの協力をいただき、53名の小・中、高校生が貴重な体験をすることができました。

参加者の声

《子どもセンターでの体験》

子ども達が楽しく遊べるようにお手伝いをするだけでなく、自分も楽しませてもらいました。1人でボランティアに参加したからこそ、たくさんいい経験をさせてもらいました。
(寒河江高校3年女子)



《点字体験》

目が見えない人のために作られた点字だが、五十音以外に音符や記号、それから単位まであり、覚えるのはとても大変なことだと思いました。点字を打ってみてまたやりたいと思いました。
(中部小5年男子)



災害ボランティア講座



本会では、市内での災害発生に備え、災害ボランティアセンターの運営に関する養成講座を行っています。9月11日と21日に、講師としてウエザーハート災害福祉事務所の千川原公彦さんをお迎えし、次の各講座を開催しました。

災害ボランティアコーディネーター講座

9/11



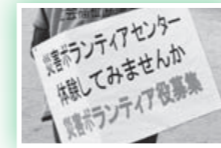
寒河江市災害ボランティアセンターに登録をいただいている運営協力者を対象に、スキルアップ講座を開催しました。災害ボランティアセンターの役割を、絵札と字札をそろえるゲーム形式で確認したり、グループで災害ボランティアセンターの配置を考えたりと、受講者同士が意見交換をしながら具体的な運営のイメージを共有することができました。

災害ボランティア養成講座

9/21

市民を対象にしたこの講座では、最初に講師より9月はじめに台風15号で被害にあった千葉県の被災地の様子などの話がありました。また、受講者には、災害ボランティアセンターの基本的な役割を知ってもらうため、運営者役とボランティア役に分かれて演習を行いました。演習中は、みなさん口々に自分の気づきや疑問を発言され、それに講師や社協職員が回答しながら、終始話しやすい雰囲気の中で講座を開催することができました。

災害ボランティアセンター設営訓練



10月6日、寒河江小学校敷地内にて行われた市防災訓練において、災害ボランティアセンターの設営訓練を実施しました。悪天候のため、体育館内の訓練でしたが、今回は地域住民の方にもボランティア役を体験していただき、災害ボランティアについて知っていただけでなくよい機会となりました。

指定管理者受託施設からのお知らせ

老人福祉センター

開館：午前10時～午後4時 休館：毎週月曜日（祝・休日の場合翌日）、年末年始
 料金：半日150円、1日300円、15歳未満は無料（屋内ゲートボール場は別）

老人福祉センターは、高齢者の方から、行くと楽しいといわれるよう、趣味の活動や体験、学習などの事業を行っています。快適な部屋で、気の合う仲間とお茶タイムや、家庭のお風呂代わりにぜひ活用ください。



また、現在、どなたでも利用できるモニタリング調査を行っています。各種会合、貸し切り気分での入浴、屋内ゲートボールでのスポーツにお使いください。5人以上のグループは、マイクロバスで送迎をします。ただし、事業がある場合は配車できません。ご注意ください。
 ○白岩温泉：泉質 ナトリウム-塩化物冷鉱泉 pH7.8

【泉質別適応症 きりきず、末梢循環障害、冷え症 うつ状態、皮膚乾燥症】

総合子どもセンター（ゆめはーと寒河江）

開館時間 平日：午前9時～午後6時 休館日：毎月第3日曜日及び12/29～1/3
 土日祝日：午前9時～午後5時

児童センター

児童センターは0歳から18歳までの子ども達が自由に来館できる施設です。利用者の方々に楽しんでいただけるように様々な事業を展開しています。「ゆめはーとくらぶ」や「小学生の日」では工作や遊びを提供し様々な経験を積むことができます。健康と心身の発達を目指した「スポーツ教室」の他、「世代間交流事業」では、異年齢との交流・世代を超えた人々との関わりを大事にしながら、季節に合った活動をしています。



「児童センターに行くと家でも安心でいられます」との保護者の声も聞かれます。児童センターは子どもが安全に安心して過ごせるような居場所を提供しています。

子育て支援センター

子育て支援センターは、子育てを頑張っているお母さん方が「ここに来ると安心する」「ここに来ると元気になる」第2の我が家のような場所を目指して活動を行っています。

「子どもとどのように遊ばばよいかわからない」「初めての子育てで不安や悩みがあるけど相談する相手がいない」など、そんなお母さん方にぜひ来ていただきたい施設です。毎月のお誕生会をはじめ、たくさんの団体の協力を頂きながら楽しいイベントを展開しています。



寒河江ファミリー・サポート・センター

家庭的な雰囲気の中で子育ての手助けをしてほしい人と、お手伝いをしたい人が会員となり、地域の中で安心して子育てができるように相互援助活動を行っています。

預ける方は、平日1時間あたり300円から預けることができます。

預かる方は、平日600円からの料金となります。

ゆめはーと寒河江での預かり等も大歓迎です。

同センターでは、子育て支援のお手伝いをしてくださる方を募集しています。



社会福祉協議会会費

令和
元年度

企業賛助会員名

ご協力ありがとうございました

日東ベスト(株)
 (株)アールテック
 サラヤ(株)
 (株)高田地研
 東北グンゼ(株)
 (株)土田電気工事
 天国社セレモニーホール寒河江
 寒河江印刷(株)
 (株)高木
 (株)チェリーランドさがえ
 曙ブレーキ山形製造(株)
 青山建設(株)
 (有)佐藤紙店
 (株)山形環境エンジニアリング
 角田商事(株)
 (株)こころの宿一龍
 (株)住吉屋食品
 伊藤建設(株)
 丸菱食品(株)
 (株)ホテルシンフォニー
 中央タクシー(株)
 寒河江タクシー(株)
 佐藤繊維(株)
 さがえ西村山農業協同組合
 大富建設(株)
 マックスバリュ寒河江中央店
 國井建設(株)
 寒河江自動車(株)
 (有)サガミ自動車

第一相互物産(株)
 (株)進興製作所山形工場
 西部建材(株)
 (株)宮川製粉
 双葉重機リース(株)
 菊池商事(株)
 (株)阿部林業
 公平商事(株)
 (有)スポーツ館
 (株)建因
 小林ダクト工業(株)
 太陽コーポレーション(株)
 後藤建設(株)
 (株)ヤマゼン
 (有)アシスト
 (株)花泉
 (株)寒河江技術コンサルタント
 (株)寒河江測量設計事務所
 (株)宝工務店
 犬飼建設(株)
 (株)サトー住販
 井上工業(株)
 (株)平野学園自動車学校
 (株)太田塗装店
 鈴木食品製造(株)
 (株)創建
 (株)たかき元町店
 森田建設(株)
 (株)さとう電熱
 (株)多田商店

大泉興業(株)
 樺津建設(株)
 (有)鹿島重機
 (有)グリーン・プランテーション
 朝日観光バス(株)
 (株)村建
 (株)片桐塗装店
 菊地胃腸科内科医院
 (株)長陵
 東北村山建設(株)
 早坂肇税理士事務所
 (有)中島屋菓子店
 山形ハルタ(株)
 佐藤歯科医院
 武田久夫税理士事務所
 (有)タイコー電機商会
 (株)グートスイミングクラブ
 (株)安孫子建築事務所
 (株)リプライ
 千代寿虎屋(株)
 TPR工業(株)
 (株)大沼建築
 安孫子経営教育研究所
 (有)阿部薬局中央通り調剤薬局
 寒河江市金融団
 新寒河江生コンクリート(株)
 (株)板坂商店
 八松園(株)
 マルタ醸造(株)

(敬称略、順不同)

福祉サービス利用援助事業のご案内



福祉サービスを利用したいけど、手続きってどうするんだろう。

福祉サービス利用援助
 ・福祉サービス利用に関する情報の提供や相談
 ・利用の申込や中止するために必要な手続き
 ・福祉サービスの苦情を解決するための手続き

最近公共料金の支払いを忘れてしまう...

日常的金銭管理
 ・預貯金の出し入れ
 ・年金や福祉手当の受領に必要な手続き
 ・公共料金など支払いの手続き

通帳と印鑑どこに置いたかな...

書類等のお預かり
 ・通帳、印鑑、年金証書などのお預かり



高齢者や障がいのある方などが安心して生活できるようにサポートします。

教育支援資金貸付のご案内



他の貸付制度が利用できない低所得世帯を対象に、高等学校・専門学校（専修学校専門課程）・短期大学・大学への就学に必要な経費の貸付を行っています。

※日本学生支援機構第1種奨学金、母子父子寡婦福祉資金の奨学金、その他の金融機関からの貸付が利用できる場合は、その貸付が優先となります。
 ※詳細は、社会福祉協議会にお問合せください。

	貸付種類	貸付限度額	据置期間	償還期間
教育支援資金	修学に必要な経費 授業料・参考書・学用品・交通費(通学定期)・賃借アパート家賃など	高等学校 月額35,000円以内 専門学校 (専修学校専門課程) 月額60,000円以内 短期大学 月額60,000円以内 大学 月額65,000円以内		20年以内
	※食費・光熱費等は原則対象外。		卒業後6月以内	おおむね就学期間の3倍程度の年数
就学支度費	入学に際し必要な経費 入学金・制服・教科書等で入学時に一括で納入する経費	500,000円以内		

ふれあい相談所のお知らせ

ひとりで悩んでいませんか？

- 遺産相続や離婚、法的な権利・義務関係
- 日常生活における心配ごと、心のお悩み
- 土地の相続・貸与、境界や占有のトラブル
- 行政サービスに関する困りごと など

- ◆ 一般相談 開設日/毎週水曜日
- ◆ 行政相談 開設日/毎月第2水曜日
- ◆ 法律相談 開設日/毎月1回
- ◆ 登記相談 開設日/毎月1回

※法律相談と登記相談は予約が必要です。
開設日は市報でお知らせします。



お気軽にご相談ください
時間/午後1時～4時
電話/86-7867
場所/ハートフルセンター2階
ふれあい相談室(社会福祉協議会内)
● 相談は無料です ● 秘密は固く守ります

食の自立支援事業「ふれあい給食」

高齢者宅に手づくり昼食弁当を配達する 配送ボランティア(運転手)を募集

寒河江市からの委託事業として『食の自立支援事業(ふれあい給食)』を実施しています。市内のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯へ、調理ボランティアが手づくりした温かい昼食弁当を届ける活動です。

運転が好きの方、ボランティアをしてみたい方、一緒に活動してみませんか。

活動日: 月・水・金曜日 *祝日は休みになります。(曜日や回数は希望をお聞きし調整します)

活動時間: 午前10時30分から午後1時

活動内容: 昼食弁当を15個～20個程公用車に積み、ハートフルセンターから市内各世帯に配達する運転ボランティア

活動費: 1回 1,425円

その他: ① 1日70食～80食を5台の公用車で配達



② 1台に配送ボランティア2名乗車
③ 寒河江市内在住で75歳未満の方

ボランティア講座を開催します ～地域福祉担い手ボランティア養成講座～

日々の生活の中で感じる「ちょっとした困りごと」について地域で支え、活動するボランティアについて考えてみませんか。

グループワークを通して、今後取り組んでいきたい活動や課題について考えるほか、車いす・高齢者疑似体験セットを使い、実践的な介助のポイントを学ぶことが出来ます。ぜひご参加ください。

- **日時:** 2月26日(水) 午後1時30分～3時30分
- **会場:** ハートフルセンター 2階 多目的ホール
- **内容:** 「ボランティアについての基礎知識」

講師: 県社会福祉協議会 地域福祉部

「車いす・移乗介助のポイント、高齢者疑似体験」

講師: 介助サポート 笑顔会

- **定員:** 40名(無料)
- **申込み:** 2月25日(火)まで



あたたかい善意ありがとうございます

下記の方々よりご寄付をいただきました。皆様からお寄せいただいたご厚意は、有効に活用させていただきます。

平成31年2月1日から令和2年1月末日まで

【寄付順】

寄付者(団体)	寄附金・物品	寄付者(団体)	寄附金・物品
カーブス寒河江 様	食料品202kg (市内福祉施設4か所に贈呈)	玉虫エコクラブ 代表 高橋正吾 様	11,274円
㈱ツルハホールディングス 様	車いす2台	匿名 様	20,000円
匿名 様	50,000円	NPO法人エコキャップ 推進協会 様	防災グッズ(懐中電灯5本、ランタン1個)
玉虫エコクラブ 代表 高橋正吾 様	12,887円	寒河江ライオンズクラブ 会長 佐藤 薫 様	かき氷機、綿菓子機、ポップコーンメーカー各2台
寒河江市盆栽クラブ 様	5,000円	西根南部公民館 様	10,000円
佐藤健哉 様	100,000円	錦蒔会 代表 佐藤勝良 様	5,000円
玉虫エコクラブ 代表 高橋正吾 様	10,658円	寒河江市シルバー人材 センター女性会員 様	手作りペットボトルふた 開けシート 100個
寒河江「小さな親切」の会 様	玩具(カプラ木製ブロック)	匿名 様	8,931円

寒河江市の相談窓口

生活・仕事・お金に関すること

場所 寒河江市生活自立支援センター
(ハートフルセンター1階健康福祉課生活福祉係)

電話 0237-86-2111 (内線617)

月曜～金曜(祝日除く)
午前8時30分～午後5時15分
☆電話による事前予約制です。

心の健康相談窓口

場所 寒河江市健康福祉課市民健康係

電話 0237-86-2111 (内線624)

毎月第2火曜日 午後2時～4時
眠れない、気分がゆううつなど心に不調を感じている方やその家族の方の相談です。

場所 村山保健所 精神保健福祉担当

電話 023-627-1184 月曜～金曜(祝日除く) 午前8時30分～午後5時15分
なんとなく沈み込んでいる、アルコールやギャンブルのことで周りの人が困っている、ひきこもりの相談など

ヘルパー・看護師 募集!



一緒に働く仲間を募集します。
訪問介護又は訪問入浴に従事する非常勤の登録職員で都合のよい時間に合わせて働くことができます。

資格等

- 介護福祉士又は介護職員初任者研修課程修了の方 若干名
- 看護師又は准看護師 若干名

詳細は、ホームページ又は、
寒河江市社会福祉協議会介護福祉課まで

☎ (83) 3207

「8050問題」
「80」代の親が「50」代の子どもの生活を支えるという問題です。その背景には、子どもへの「ひきこもり」があります。
1980年代は若者の問題とされてきましたが、長期高齢化が見られます。親が元気な間は生活ができていても、要介護状態に陥ると、とたんに親子双方が生活に困るようになります。そこで初めて、地域が親子のこのことを知ることも稀ではありません。
家族や本人の病気、親の介護、離職(リストラ)、経済的困窮、人間関係の孤立など地域社会とのつながりが絶たれた社会的孤立の姿があります。SOSの声を上げられない家族の孤立が、地域に潜在化しています。
国でもこれらの問題を重視し、全国的な取り組みを始めています。
○市の相談窓口
は、生活自立支援センター・電話 8612111 (617)です。
い。で、ご相談ください





安心して暮らせる町づくり ふれあい・いきいきサロン

"ふれあい・いきいきサロン"は、地域の方が気軽に集える場所づくりを目的とした交流の場です。各地区の公民館等を会場に、季節ごとの行事やお茶会、健康づくりのためのレクリエーションなどを行っています。月1～2回、定期的に集まることで「仲間づくり」や「生きがいづくり」もできて、日頃の生活での交流や地域

の支えあい生まれます。

社協では、サロン事業推進のため現在16カ所のサロンに助成金を交付し、毎月の活動内容などについての相談支援を行っています。"ふれあい・いきいきサロン"の立ち上げや参加方法についてのご質問がありましたら、お気軽にご相談ください。

令和2年度

3/2～
受付

ボランティア活動保険加入受付のお知らせ

安心して活動するために…

年間掛金

- 基本プラン … 350円
- 天災・地震補償プラン … 500円

補償期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
 その他 令和2年度の手続きは3月2日より受付いたします。行事における事故を補償する「ボランティア行事用保険」もあります。

ボランティア活動中の事故によりケガをされた場合や、事故により他人にケガさせたり、他人の物を壊してしまった場合に備えて、ボランティア保険があります。様々な活動スタイルに合わせたプランもありますので、詳しくはお問合せください。



3/2～
予約受付

車いす・各種機材貸出の 令和2年度予約受付開始

車いすを一時的に必要とする方に短期貸出をしています。

また、子供会行事や町内会行事等の地域活動に各種機材を無料でお貸しします。



- ★車いす(自走式・介助式) ★バーベキュー用鉄板セット
- ★ポップコーン機 ★綿菓子機 ★かき氷機
- ★発電機 ★餅つき用臼・杵(大人用・子供用)

3/2～
予約受付

福祉バス利用の 令和2年度予約受付開始

社会福祉関係機関及び福祉団体が実施する事業や研修会などに福祉バス(中型26人乗り)を運行します。



- ・利用料は無料
- ・有料道路通行料や駐車場代は利用者負担
- ・一日の走行距離はおおむね200kmまで

お問合せ・お申込みは

寒河江市社会福祉協議会 | ☎ 83-3220・FAX 83-3221

〒991-0021 寒河江市中央二丁目2番1号

訪問介護事業所・訪問入浴介護事業所
居宅介護支援事業所・居宅介護事業所

☎ 83-3207 FAX 83-3221

ボランティアセンター

☎ 83-3220

FAX 83-3221

老人福祉センター

☎ 87-1328

FAX 87-1330

総合子どもセンター

☎ 83-3225

FAX 85-0915

〈ホームページ・Facebookもご覧ください

寒河江市社協

検索 クリック